



病院沿革

1984年 (昭和59年)	76床にて開設 管理者 今村一英	2013年 (平成25年)	病床数 280床から 287床へ増床 スポーツ整形 リハセンター 拡張改修 副院長 常盤光弘 就任 (鎌田副院長を含め 2名体制となる) 外科・消化器外科開設 脳卒中ケアユニット (SCU) 開設 集中治療室 (ICU)、ポスト ICU 病棟開設工事着工 手術室増室工事着工
1985年 (昭和60年)	132床へ増床 3階 リハビリ病棟開設 管理者 中島哲 就任	2014年 (平成26年)	鎌田副院長退任 副院長 帆北修一 就任 病床数 287床から 291床へ増床 ペインクリニック内科外来開設 集中治療室 (ICU) 開設 (10床) 手術室 2室増室 (計 5室) 病床数 291床から 293床へ増床 (回復期リハ病棟 36床) 病院機能評価再受審 (3rd.G.ver1.0) 鹿児島県がん診療指定病院指定
1986年 (昭和61年)	177床へ増床	2015年 (平成27年)	七波クリニック移転 病院機能評価再受審 (3rd.G.ver1.0) 認定 新病院建設第1期工事着工 経済連携協定 (EPA) に基づく外国人看護師候補者が看護師免許取得
1988年 (昭和63年)	2期増築工事	2017年 (平成29年)	今村総合病院へ名称変更 新棟増築に伴い病床数 293床から 350床へ増床 いづろ今村病院より小児科、産科、婦人科の移転 病床数 350床から 376床へ増床 いづろ今村病院への人間ドック移転
1989年 (平成元年)	耳鼻咽喉科・気管食道科を増科	2018年 (平成30年)	管理者 帆北修一 就任、副院長 神田直昭 就任 歯科口腔外科開設
1997年 (平成9年)	3期増築工事 216床へ増床	2019年 (令和元年)	腫瘍内科を増科 病床数 376床から 399床へ増床 かごしまオハナクリニックを開設 (管理者 林恒存) 病院機能評価再受審 (3rd.G.ver2.0)
1998年 (平成10年)	3階北糖尿病病棟開設 眼科を増科	2020年 (令和2年)	病院機能評価認定 (3rd.G.ver2.0) 副院長 上之園芳一 就任
1999年 (平成11年)	泌尿器科を増科 病院機能評価受審	2021年 (令和3年)	病床数 399床から 414床へ増床 感染症内科を増科 病床数 414床から 428床へ増床 いづろ今村病院から IBD センター移転 肝臓内科を増科
2001年 (平成13年)	管理者 今村一英 就任 4期工事 (ER 棟) 240床へ増床、救急・総合内科開設、オーダーリングの運用開始	2022年 (令和4年)	帆北院長 急性期病院統括院長を兼任 「ダビンチ サージカルシステム (ダビンチ)」を使用してのロボット支援手術を開始 前立腺がんに対する密封小線源療法開始 帆北院長 日本医療マネジメント学会第20回九州・山口連合大会大会長就任
2002年 (平成14年)	管理者 今村英仁 就任 (現理事長) 院外 SPD の運用開始		
2003年 (平成15年)	管理者 今村利朗 就任 呼吸器科・消化器科・循環器科増科		
2004年 (平成16年)	管理者 宇都宮與 就任 副院長 鎌田哲郎 就任 DPC 調査協力病院へ		
2005年 (平成17年)	病院機能評価再受審 (Ver.4.0)・認定 神経内科を増科		
2006年 (平成18年)	七波クリニックを開設 (管理者 鮫島久子) 皮膚科増科 DPC による入院料算定開始 7対1入院基本料取得、すまいるクリニックを開設 (管理者 重信恵三)		
2007年 (平成19年)	増築工事着工 麻酔科増科		
2008年 (平成20年)	脳神経外科増科、放射線科増科、病理診断科増築棟竣工 MRI、アンギオ設置、既存部分の改修開始、血液内科、糖尿病内科、救急科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、人工透析内科へ診療科名称変更 既存部分改修終了		
2009年 (平成21年)	精神科病床 40床増床 精神科増科 病院機能評価再受審 (Ver.6.0) 通所リハビリテーション開設		
2010年 (平成22年)	整形外科 (スポーツ整形) 開設 基幹型臨床研修病院「錦江湾プログラム」にて初期研修医受け入れ開始 病院機能評価 Ver.6 認定		
2011年 (平成23年)	財団法人慈愛会から公益財団法人慈愛会へ移行		

2022年12月31日現在